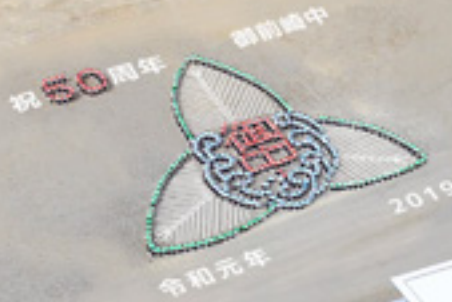


おまえぎ市議会だより

68
号



第1回議会臨時会	2
2月議会定例会	3
委員会質疑	6
一般質問	6
委員会報告	10

御前崎中学校



グッドマナー御中生



玉滝コーナー



校章の由来

昭和45年に制定されました。生徒から募集したものをもとに、三教場（御前崎中、白羽中、地頭方中）の美術担当職員がデザインしました。松と波が描かれているのが、この地域の特徴を表しています。

第 1 回 議会臨時会

新たな議会構成決まる

令和 4 年 4 月 25 日に開催された第 1 回議会臨時会において、副議長の選挙が行われ、副議長に渥美昌裕氏が当選しました。

また、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会などの委員が選任されました。



副議長 渥美昌裕

好きな言葉
共生(ともいき)

趣味
スポーツ観戦

議会制民主主義の充実、活性化を図り、透明性に努めます。また市政へのチェック機能としての役割を果たし、追及だけでなく、提案を重視する、議会運営を目指してまいります。

常任委員会	総務経済委員会	◎植田浩之 ○丸尾 忠 阿南澄男 増田雅伸 大澤博克 渥美昌裕 齋藤佳子 川口純男
	文教厚生委員会	◎櫻井 勝 ○二俣秀明 齋藤 洋 阿形 昭 河原崎恵士 名波和寛 鈴木克己
議会運営委員会		◎植田浩之 ○阿南澄男 大澤博克 齋藤 洋 阿形 昭 河原崎恵士 櫻井 勝
特別委員会	予算決算審査特別委員会	◎阿南澄男 ○植田浩之 増田雅伸 大澤博克 齋藤 洋 阿形 昭 河原崎恵士 渥美昌裕 櫻井 勝 名波和寛 齋藤佳子 丸尾 忠 鈴木克己 二俣秀明 川口純男
	原子力対策特別委員会	◎大澤博克 ○阿南澄男 増田雅伸 齋藤 洋 阿形 昭 植田浩之 河原崎恵士 渥美昌裕 櫻井 勝 名波和寛 齋藤佳子 丸尾 忠 鈴木克己 二俣秀明 川口純男
	総合開発計画策定特別委員会	◎阿南澄男 ○植田浩之 増田雅伸 大澤博克 齋藤 洋 阿形 昭 河原崎恵士 渥美昌裕 櫻井 勝 名波和寛 齋藤佳子 丸尾 忠 鈴木克己 二俣秀明 川口純男
	議会広報特別委員会	◎渥美昌裕 ○齋藤佳子 名波和寛 丸尾 忠 鈴木克己 二俣秀明 川口純男

◎委員長 ○副委員長

市議会 令和 4 年第 1 回議会臨時会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第 35 号	令和 4 年度御前崎市一般会計予算の補正(第 2 号)について	電力スマート利用システム構築可能性調査実施に伴う増額及び御前崎港への水素製造拠点立地想定箇所用地詳細調査検討の本年度実施取りやめによる減額により、歳入歳出それぞれを 1,000 万円減額し、総額を 159 億 2,000 万円とするもの	全員一致で可決
同意第 2 号	御前崎市監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて	監査委員(議会選出)に河原崎恵士議員を選任	全員一致で同意
承認第 1 号	専決処分の報告及びその承認について(御前崎市税条例等の一部を改正する条例)	地方税法等の一部改正により、4 月 1 日から土地に係る固定資産税の負担調整措置や個人住民税の住宅ローン控除の見直し、地方税務手続のデジタル化、税負担軽減措置拡充などの税制改正がなされ、また、施行日を異なっており、所得割の課税標準や配当割、または株式譲渡所得割額の控除などが改正されたことに伴う条例の一部改正	全員一致で可決
承認第 2 号	専決処分の報告及びその承認について(御前崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	地方税法施行令等の一部改正により、4 月 1 日から国の国民健康保険税の課税限度額が改正されることに伴う条例の一部改正	全員一致で可決

2月議会定例会

2月議会定例会を2月21日から3月24日までの32日間の会期で開会しました。

■ 2月議会定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第1号	御前崎市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	御前崎市人事評価制度活用方針及び運用方法に定めた「分限処分」を令和4年4月1日から適用するに当たり、分限処分の基準を定める必要があるため、条例の一部改正をするもの	全員一致で可決
議案第2号	御前崎市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	非常勤職員の育児休業、介護休暇等の取得要件の緩和と育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置について所要の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第3号	御前崎市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和4年4月1日採用予定職員について、基準となる職務に技術職員の職務名を追加する必要が生じたため、条例の一部改正をするもの	全員一致で可決
議案第4号	御前崎市自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例の一部を改正する条例の制定について	関係法律の一部改正に伴い、引用している法律の名称が変わることから、条例の一部改正をするもの	全員一致で可決
議案第5号	御前崎市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	関係法律の一部改正に伴い、市民の行政手続などに係る利便性向上のため、情報通信技術を利用する際に必要となる事項などの所要の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第6号	御前崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	関係法律の一部改正に伴い、未就学児の被保険者均等割額の軽減措置が設けられたことにより条例の一部改正を行うもの	全員一致で可決
議案第7号	御前崎市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	国の基準の一部改正に伴い、書面などによることが規定または想定されているものについて、電磁的方法による対応も可能となるよう条例の一部改正を行うもの	全員一致で可決
議案第8号	御前崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	国の基準の一部改正に伴い、書面などによることが規定または想定されているものについて、電磁的方法による対応も可能となるよう条例の一部改正を行うもの	全員一致で可決
議案第9号	御前崎市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	御前崎市消防団再編計画に伴う団員定数の改正及び消防長官通知に基づく報酬、手当等の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第10号	御前崎市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第11号	静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	構成団体である養護老人ホームとよおか管理組合解散に伴い、本組合からの脱退及び組合規約の一部を変更するもの	全員一致で可決
議案第12号	財産の無償譲渡について (旧浜岡学校給食センター)	旧浜岡学校給食センター施設の有効利用及び、社会福祉事業の健全な発展のため社会福祉法人草笛の会に無償譲渡するもの	全員一致で可決

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第 13 号	財産の交換について (浜岡保育園跡地)	浜岡保育園跡地の飛び地となっている市有地を集約し、有効活用するために民有地と交換するもの	全員一致で可決
議案第 14 号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	人権擁護委員候補者に 河原崎 厚 氏 (朝比奈地区) を推薦 (新任)	全員一致で適任
議案第 15 号	令和 3 年度御前崎市一般会計予算の補正 (第 9 号) について	決算見込み、事業確定などにより歳入歳出それぞれを 3 億 2,590 万 7 千円追加し、それぞれ総額を 166 億 9,573 万円とするもの	全員一致で可決
議案第 16 号	令和 3 年度御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正 (第 2 号) について	各事業確定見込みにより歳入歳出それぞれを 5,583 万 7 千円追加し、それぞれ総額を 39 億 8,483 万 5 千円とするもの	全員一致で可決
議案第 17 号	令和 3 年度御前崎市後期高齢者医療保険特別会計予算の補正 (第 1 号) について	各事業確定見込みにより歳入歳出それぞれを 435 万 9 千円追加し、それぞれ総額を 3 億 5,525 万 9 千円とするもの	全員一致で可決
議案第 18 号	令和 3 年度御前崎市介護保険特別会計予算の補正 (第 2 号) について	各事業確定見込みにより歳入歳出それぞれを 210 万 4 千円追加し、それぞれ総額を 28 億 4,200 万 2 千円とするもの	全員一致で可決
議案第 19 号	令和 3 年度御前崎市病院事業会計予算の補正 (第 1 号) について	今年度購入の人工呼吸器 1 台、ベッドサイドモニター 4 台の財源に充てるため、市からの繰入金金を 692 万円追加するもの	全員一致で可決
議案第 20 号	令和 4 年度御前崎市一般会計予算について	「地域を元気に」特性を生かしたまちづくり、「市民を守る」複雑・多様化する災害への備え、「人がつながり、育つ」自ら学ぶ子供たち・高め合う市民への支援などの 5 つの重点施策を推進するため、158 億 6 千万円を計上するもの	賛成多数で可決
議案第 21 号	令和 4 年度御前崎市国民健康保険特別会計予算について	過去の実績や保険給付費の減額などにより、前年度比 8,700 万円減額の 38 億 4,000 万円	全員一致で可決
議案第 22 号	令和 4 年度御前崎市後期高齢者医療保険特別会計予算について	後期高齢者医療広域連合納付金の増額により、前年度比 4,230 万円増額の 3 億 9,320 万円	全員一致で可決
議案第 23 号	令和 4 年度御前崎市介護保険特別会計予算について	居宅介護サービス費の増額などにより、前年度比 9,673 万円増額の 28 億 4,580 万円	全員一致で可決
議案第 24 号	令和 4 年度御前崎市工業団地建設事業特別会計予算について	工業団地測量設計業務委託料などの減額により前年比 6,800 万円減額の 6 万円	賛成多数で可決
議案第 25 号	令和 4 年度御前崎市水道事業会計予算について	水道事業費用 (第 3 条) は営業費用の増額などにより、前年度比 77 万 9 千円増額の 9 億 9,454 万 5 千円、資本的支出 (第 4 条) は建設改良費の減額などにより、前年度比 5,732 万 3 千円減額の 3 億 477 万 3 千円	全員一致で可決
議案第 26 号	令和 4 年度御前崎市下水道事業会計予算について	下水道事業費用 (第 3 条) は下水道事業営業外費用の減額などにより、前年度比 1,913 万 9 千円減額の 11 億 8,351 万 4 千円、資本的支出 (第 4 条) は建設改良費の減額などにより、前年度比 5,623 万 5 千円減額の 4 億 4,322 万円	全員一致で可決

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第27号	令和4年度御前崎市病院事業会計予算について	病院事業費用(第3条)は、医業費用の減額などにより前年度比1億2,572万円減額の60億494万円、資本的支出(第4条)は、建設改良費の減額などにより前年度比1億6,250万円減額の4億3,583万円	全員一致で可決
議案第28号	令和4年度御前崎市池新田財産区特別会計予算について	諸支出金の減額などにより、前年度比700万円減額の5,500万円	賛成多数で可決
議案第29号	令和4年度御前崎市池新田西財産区特別会計予算について	諸支出金の増額などにより、前年度比3,100万円増額の4,200万円	賛成多数で可決
議案第30号	令和4年度御前崎市佐倉財産区特別会計予算について	前年度同額の500万円	賛成多数で可決
議案第31号	令和4年度御前崎市比木財産区特別会計予算について	総務費の減額などにより、前年度比20万円減額の140万円	全員一致で可決
議案第32号	令和4年度御前崎市新野財産区特別会計予算について	諸支出金の減額などにより、前年度比1万円減額の85万円	全員一致で可決
議案第33号	令和3年度御前崎市一般会計予算の補正(第10号)について	令和4年度支出予定の住民税非課税世帯等に対する、臨時特別給付金給付事業の給付金7,000万円について、歳入歳出ともに減額し、それぞれ166億2,573万円とするもの	全員一致で可決
議案第34号	令和4年度御前崎市一般会計予算の補正(第1号)について	住民税非課税世帯等に対する、臨時特別給付金給付事業の給付金7,000万円について、歳入歳出ともに増額し、それぞれ159億3千万円とするもの	全員一致で可決
同意第1号	御前崎市農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	農業委員会委員に、山下智久氏、匂坂清貴氏、鴨川和弘氏、萩原克幸氏、宮本耕治氏、渥美嘉之氏、藪田昌也氏、松下俊彦氏、多々良麻由香氏、福代登子氏を任命	全員一致で同意
発議第1号	ロシア連邦によるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議について	ロシア連邦に対し一連のウクライナへの軍事侵攻に断固抗議するとともに、ロシア軍の即時無条件撤退を強く求めるもの	全員一致で可決

◆賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)	議員名(議席順)																
		川口純男	二俣秀明	鈴木克己	丸尾忠	齋藤佳子	名波和寛	櫻井勝	渥美昌裕	河原崎恵士	植田浩之	阿形昭	齋藤洋	大澤博克	増田雅伸	阿南澄男		
議案第20号	令和4年度御前崎市一般会計予算について	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	※	○
議案第24号	令和4年度御前崎市工業団地建設事業特別会計予算について	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	※	○
議案第28号	令和4年度御前崎市池新田財産区特別会計予算について	可決	欠席	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	※	○
議案第29号	令和4年度御前崎市池新田西財産区特別会計予算について	可決	欠席	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	※	○

議案番号	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)	議員名(議席順)																	
		川口純男	二俣秀明	鈴木克己	丸尾忠	齋藤佳子	名波和寛	櫻井勝	渥美昌裕	河原崎恵士	植田浩之	阿形昭	齋藤洋	大澤博克	増田雅伸	阿南澄男			
議案第30号	令和4年度御前崎市佐倉財産区特別会計予算について	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	※	○

※議長は採決には加われません。



令和4年3月7日に委員会を開催しました。委員会での質疑は次のとおりです。

【議案第6号(1)(2)(3)】

問 訓練出勤報酬の4時間以内1千円は、金額が低過ぎるのではないかと

答 国の基準により、災害で1日出た場合、8千円になります。災害以外の出勤である訓練や警戒などは、各市様々ですので、出勤の勤務の強度、活動時間、地域の実情に応じた額にしております。

【議案第12号について】

問 市有地を返還する際の建物解体費用は、長く使っていた市もある程度負担すべきではないかと

答 建物を譲渡することにより、所有権が移りますので、土地の返還時には所有者に更地にしていただくと考えています。

一般質問

8名が登壇 市政を問う

*この一般質問は3月3日と4日に行われたものです。

一般質問

・若い世代の流入促進について



阿南澄男

問 御前崎市の外国人を除く人口は、平成16年合併時の3万5千人が、令和3年では3万人と約15%減少しています。また、20歳から40歳の若年層の女性人口は、平成23年の4千人が、令和2年では2千6百人と、この10年間で約30%減少しており、必然的に出生数も平成23年の313人が、令和2年では178人と、こちらも10年間で約40%と大きく減少しています。

政府はこども政策の縦割りを廃止し、司令塔となる「こども家庭庁」を来年の4月をめどに創設するとした基本方針を閣議決定しました。本市においても組織の見直しを含め、子どもが健やかに育つ環境整備や支援を行い、若い世代の流入促進に取り組むべきではないでしょうか。市長の考えは

答 子ども関連の組織編成につきましては、本年度から事務担当レベルで検討を始めておりますが、こども家庭庁の創設に合わせ、本市にとってよりよい組織



となるよう体制を整備していく計画でございます。令和4年度からは、自宅で子育てをしている保護者が、子どもを一時的に預けて気分転換を図ることを目的とした「リフレッシュ事業」や、ヘルパー派遣、助産師の授乳指導などに利用できる「子育て応援チケット」を配布し、ソフト面での充実を図ります。また、育児に負担を感じる保護者への支援、子どもの貧困や児童虐待などの問題に対しても関係機関が連携し、更なる個別支援の充実を図っていきたくと考えております。

一般質問

・市公共施設の適正保有数とあり方について



渥美昌裕

問 御前崎市は、これまで電源立地地域対策交付金などを活用し、多数の公共施設を建設してきました。公共施設は、他自治体と比べ非常に充実しています。

しかしその反面、修繕、補修などの維持管理費に毎年多額の財源が必要となり財政負担となっており、現有的施設を（令和元年度で165施設）維持するために、年間17億9千万円掛かります。延べ床面積を2割減、統廃合などで、年間2億3千万円削減できます。今後の公共施設の適正保有数とあり方について伺う

答 本年度「御前崎市公共施設等総合管理計画」を改訂いたしました。この改訂では、公共施設の新規整備は原則行わず、やむを得ず新規に整備する場合は、それと同等以上の削減を行うこととしております。また、公共施設の建て替えについても、他施設との複合化による多機能化を積極的に進めます。さらに、「維持すべき施設」と「改善を図る施設」を



市営広沢住宅

明確化し、保有量の最適化や施設の長寿命化を図る「施設評価」に新たに取り組みます。施設評価により、各施設の劣化状況や維持費、利用率の状況から統一的な評価を行い、有効活用がされていない施設は、統合や転用、廃止を進めます。人口が減少していく中で、維持すべき施設にしっかりと投資できる仕組みを確立することで、安全・安心で最適な公共施設の運営と施設保有量の最適化を目指します。

一般質問

・財政計画等について



河原崎恵士

問 市税が減少傾向していく中で、の施策について基本的な考え方は

答 既存事業の見直しを行い、財源確保に努めます。また、時代の要請に即した優先度の高い事業をしっかりと選択し、必要な事業に集中投資しつつ、一方で事業の縮小や廃止などを進めながら、持続可能な財政運営に努めます。

問 コロナ禍の下、財政出動等についての考えは

答 経済対策として、プレミアム商品券事業や事業者に対する給付金事業を行ってきました。令和4年度は、交流人口の再生を図るよう民間から観光プロデューサーの受け入れやワークショップスペースの運用開始などの事業を展開します。今後は、市内経済の動向を注視しながら、財政調整基金を活用していきます。

問 市税増加策についての考えは

答 御前崎港の港湾地区へ鉄鋼材の製造業、プラスチック材のリサイクル工場、バイオマス発電所の3事業所が建設されています。固定資産税や雇用者の市民税を合わせて3千万円程度の増収を見込んでいます。更に、仮に浜岡原子力発電所が将来再稼働した場合には、固定資産税や国からの交付金を見込むことができます。

問 財政調整基金残高についての基本的な考え方は

答 本市は南海トラフ巨大地震の発生が危惧されている地域であり、想定される大規模災害に備えるためにも、一定額の残高は必要と考えます。新型コロナウイルス感染症の拡大による市内経済の動向を見ながら、以前からの方針である残高30億円にとらわれることなく、必要があれば財政調整基金の活用を図っていきます。

一般質問

令和2年2月池新田財産区内の砂の売却について



齋藤 洋

問

契約書における単位が、平方メートル当たりとなっていて、砂の売却単価が1千円/平方メートルとなるが、その根拠は

答

平場を掘削する場合は平方メートル。山を切り崩す場合は立方メートルとして、商慣習により契約しています。また、売却単価も商慣習として、30年ほど前から同額としています。

問

単価設定の根拠として200円/立方メートルであると「県の河川管理条例内の砂の売却価格」を準用したと思われるが、河川の流れや船舶の運航に支障をきたす砂の処分代として設定したものであるから、財物の売却単価として採用するのは不適当ではないか

答

事業者の事業計画に沿う売却ですから、余分な物という発想はなかったものと考えます。市内には、8メートルまで砂の採取が可能な地域がある。その場合、売却単価が125

問

円/立方メートルとなるので、やはり不適当ではないか

答

一概には言えないと思います。

問

県公表の「建設資材単価」の令和2年2月のコンクリート用砂の価格は、4,700円/立方メートル。原材料費として、その2割とか3割が適正価格ではないか

答

市の設定価格が安すぎるという論理には、違和感を持ちます。

問

本契約は、随意契約となるが、売却価格が30万円を超えているので、地方自治法施行令に抵触するのではないか

答

事業者の事業計画に基づいた契約と判断しました。

問

本契約は、砂の採取がまだ実施されていないようなので、白紙に戻すべきではないか

答

契約行為が済んでおりますので、白紙に戻すのは困難であると考えます。

一般質問

御前崎市の歴史遺産と地域振興について



鈴木克己

問

遠州広域行政推進会議において、来年のNHK大河ドラマ「どうする家康」を遠州地方の観光振興、地域活性化につなげるため、各市町が連携して情報発信に取り組んでいくことを確認しました。御前崎市も「高天神城の戦い」を通じて徳川家康とは深い因縁があります。朝比奈地区には徳川家から葵の紋所の使用を許された閑田院があります。御前崎市は、どのような方法で大河ドラマ「どうする家康」を観光振興、地域活性化につなげるのかお伺いいたします

答

大河ドラマによる観光の振興施策は、それぞれの自治体的な事業展開が必要となります。本市におきましても、静岡県や浜松市などを中心とした西部地域と連携を組みながら、効果的な観光誘客事業を行ってまいりたいと考えております。

問

学校では、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、オンライン授業がメタバースに発展するかもしれません。御前崎の歴史をVR（仮想現実）やAR（拡張現実）を通じて子ども達が学ぶ仮想空間を整備する予定はありますか

答

これまで、教育においては直接体験が重視され、大きな効果を得てきました。その一方で、仮想現実や拡張現実を活用した疑似体験では、現実には難しいことを体験でき、こうした方法による教育効果も期待されています。今後、新しい時代の学習ツールになっていくものと考えていますが、地域独自の教材となると技術面やコスト面が大きな課題になり、時間が必要になってくると思われまます。

《メタバース》

インターネットの進化系。アバターを介して人々が交流したり、仕事をしたり、学んだり、遊んだりできるオンライン空間。

一般質問

・海岸美化保全の
今後の進め方について



丸尾 忠

問 海岸のごみ問題、流木の処理、浜岡砂丘の整備保全について伺う

皆様は年間を通して活動していただいておりますことに、感謝申し上げます。

答 御前崎市は、豊かな自然や良好な景観を有し、漁港や観光施設が整備され、多くの人々がその恩恵を受けております。その一方で、ほぼ全域の海岸で漂着ごみが確認されております。一般的にそのごみの約7割はプラスチックごみで、海に捨てられたごみだけでなく、内陸で捨てられたごみが海へ流れ着き、海岸にたまっていく状況です。

なおボランティア団体の方には環境保全センター手数料の免除交付、国・県などの支援制度、参加者への安全対策などの紹介や意見交換会などを市役所環境課で行っております。

「環境にやさしい社会の実現」に向け、将来を担う子ども達が、地域のリーダーとして活躍できるように、また、市民の皆様を対象とした、ごみの分別を焦点に出前講座などを実施し、リサイクルを推進することで、廃棄物の削減に努めてまいります。

流木の処理につきましては、効果的な実施時期、箇所、回数などを協議しながら進めたいと考えています。浜岡砂丘につきましては、季節風による実証実験を実施し、風紋の見える浜岡砂丘の保全に努めてまいります。

海岸清掃につきましては、ボランティアの



マリンパーク御前崎 2022年2月

一般質問

・街路樹問題について



阿形 昭

問 街路樹伐採工事では、1、364万円の工事費が1、477万3千円に変更されました。113万3千円の増額です。これは、市役所東の信号交差点南のポケットパークにツツジを移植する工事の追加だと思われま

すか。市長は、次のように答弁しています。「係争中の案件ですので、法廷の中で明らかにしていきたいと考えています。しかし、裁判で避難人数について全然答えていません。もう一度、避難する人数について伺う

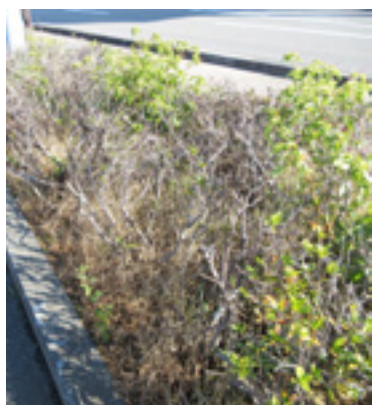
移植した現場を見ると枯れたツツジが大変目立ちます。移植したツツジの数と枯れているツツジの数を伺います。

答 係争中の案件ですので、答弁は差し控えさせていただきます。

2点目は、枯れたツツジをこのままにするのか、植え直すのか、植え直す場合は誰が費用を負担するのか伺います。

問 都市政策課長と建設経済部長は、ツツジが枯れている現場を見てきましたか

3点目は、何十本もツツジが枯れているのに、工事費が全額支払われました。枯れた分は支払う必要はありません。あるいは、業者に植え直してもらうべきです。追加工事費の支払いについて伺います。



一般質問

・御前崎市におけるデジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進について



齋藤佳子

問 DXの進め方については

答 副市長をCIOとする御前崎市デジタル化推進委員会を設置し、委員には部長級であるデジタル推進官を充て、全庁横断的に政策を推進しています。デジタルの手法を用いて、これまでの業務を改革し、業務フローを見直すことで、業務の効率化で得られた時間・人材・財源を市民に寄り添ったサービスの提供に充て、さらなるサービスの向上を目指していきます。

定した事業者に場所を貸し出し、ワーケーションを含めた事業の展開を図っていきます。

問 デジタルデバイス解消の対応については

答 市民がデジタル化の恩恵を享受できるように、デジタルが苦手な方や抵抗感のある方などにデジタル活用支援を行い、情報格差の解消に努めていきます。利用者の年代や生活様式にも配慮した支援が必要だと考えています。

問 DXによる地域課題解消については

答 DX推進計画の事業内容や成果指標、定期的な進捗管理を行うためのアクションプランにより、産業振興や教育のICT化、安全・安心なまちづくりに向けたICTの活用など具体的な施策を各業務担当課で進めていきます。各地区センターや民間企業としっかり連携して取り組むことが最も重要であると考えています。

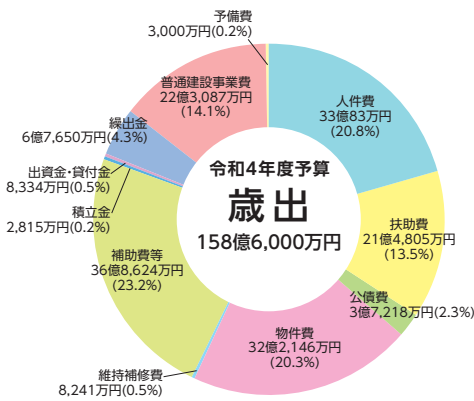
問 テレワーク施設の利活用は

答 御前崎市観光物産会館「なぶら館」のテレワーク型コワーキングスペースの改修工事も、先日完成検査が終わりました。コワーキングスペースエリアとして32席、交流スペースエリアとして8席に加え、キッチンスペースエリアを含む約140平方メートルの施設です。プロポーザルで選

委
員
会
報
告

予算決算審査
特別委員会

令和4年3月9日・10日の2日間にわたり委員会を開催し、付託された議案について関係部課長から細部にわたり内容の説明を求め、慎重に審査の結果、本委員会としては、意見を付し、全議案を原案のとおり可決すべきものとして決定しました。



意見書

議案第20号 令和4年度御前崎市一般会計予算について	
総務課	・若年層の投票率アップについて、最善をつくすよう求める。
財政課	・ケーブルテレビにおける音声告知放送については、費用対効果を十分チェックするよう求める。
企画政策課	・公共交通については、利便性を研究するよう強く求める。 ・市民意識調査については、調査結果を十分に分析し公表するよう求める。
危機管理課	・広域避難計画の市民への周知を徹底して行うよう強く求める。 ・犯罪被害者等支援条例の制定について研究するよう求める。
上下水道課	・水道料金等について、御前崎・白羽地区に十分な説明を行うよう求める。
福祉課	・タクシー券の利用については、バス利用の併用等の研究を行うよう求める。
商工観光課	・海岸等の流木処理については、環境課の窓口を市民に周知徹底するよう求める。
消防総務課	・第7分団解団に伴う地元要望に真摯に取り組むよう求める。

原子力対策 特別委員会

令和4年3月14日に委員会を開催し、浜岡原子力発電所の状況について、中部電力(株)より報告を受けました。その後、原子力発電所内にある1、2号機共用排気筒解体跡地とクリアランス品搬出待ち倉庫を視察しました。

1 浜岡原子力発電所1、2号機の廃止措置の状況について

廃止措置は4段階で実施され、現在は第2段階で、原子炉領域周辺設備の解体撤去を行っています。また、原子炉圧力容器やその周辺の配管等の化学除染を行い、1号機は2019年度、2号機は2020年度に除染が終了しました。

2 1、2号機共用排気筒解体跡地・クリアランス品搬出待ち倉庫の視察について

本年2月に解体撤去工事が終了した排気筒の跡地及び切断された鋼板の保管場所を視察し、保管状況の確認を行いました。また、国が認可したクリアランス品の施設外への搬出待ち保管倉庫を視察

し、保管状況の確認と自然界の放射線レベルと同等であることを確認しました。本品は、発電所敷地内の側溝用の蓋として再利用するため、市内の加工業者にて加工するとの説明を受けました。



1、2号機共用排気筒解体跡地



クリアランス品搬出待ち倉庫

クリアランス品とは：原子力発電所の運転・保守や解体にもなってしまうもののうち、極めて低い放射能濃度(人の健康に対する影響を無視できる程度)であることを国が確認したもので、一般の廃材(金属、コンクリート、ガラスなど)と同様に再利用が可能です。

廃棄物処理対策調査 特別委員会

令和4年3月14日に委員会を開催し、次のとおり執行部から報告を受けました。

(1) ごみ処理広域化計画の策定について

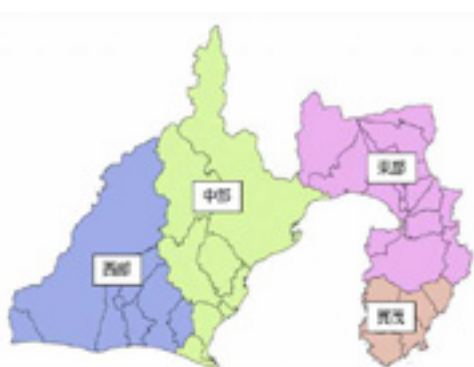
静岡県の広域化計画の趣旨は、将来の人口及び一般廃棄物の排出量を予測し、処理施設の整備及び処理体制を策定するものです。計画期間は令和4年度から令和13年度の10年間とし、広域化ブロック割りは、地域性を考慮し、賀茂・東部・中部・西部の4地域として廃棄物処理体制を見直していきます。中部地区の計画(R4～R13年)では、2市1町(御前崎市・牧之原市・吉田町)の広域化を想定し、長期的展望(R14～R34年)では、島田市(川根本町)を含めた広域化を想定しています。

(2) 廃棄物処理対策調査特別委員会調査終了について

平成30年当時、池新田財産区に産業廃棄物処理施設建設の話が持ち上がり、この問題を議論するたに、平成31年3月、本会議において、産業廃棄物処理対策等調査

特別委員会が設置されました。その後、住民投票や議員の改選があり、令和2年4月本会議において、

廃棄物処理対策調査特別委員会を設置し、産業廃棄物と一般廃棄物について調査・研究をしてきました。産業廃棄物処理施設建設については、令和3年3月業者と財産区とで、契約が白紙となりました。また、環境保全センターの今後を見ると、2市1町の広域化に向けての議論がこれから始まり、方向が決まるまでには、数年先と考えられます。よって、今後は文教厚生委員会に委ね、今期をもって調査研究を終了させていただきます。(当委員会の委員からの、異論はありませんでした。)



広域化ブロック区割り

6月議会定例会の予定

6月議会定例会は、6月2日(木)から6月29日(水)までの28日間の会期で開催される予定です。

日程は、変更になる場合がありますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

- 6月 2日(木) 本会議(議案説明)
- 14日(火) 本会議(質疑・一般質問)
- 15日(水) 本会議(一般質問)
- 16日(木) 総務経済委員会
文教厚生委員会
- 17日(金) 予算決算審査特別委員会
- 21日(火) 特別委員会
- 29日(水) 本会議(質疑・討論・採決)

議会を傍聴しませんか？

- 新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクの着用をお願いします。せきや発熱など体調のすぐれない場合は、傍聴をお控えください。
- 市議会はどなたでも傍聴することができます。傍聴席には限りがありますので、超過した場合は別室でのテレビ傍聴となります。
- 耳の聞こえにくい方のためにイヤホン型の補聴支援用機器があります。(3名分)
- 事前予約は必要ありません。当日、市役所4階議会事務局へお越しください。

◎傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧ください!!

本会議・予算決算審査特別委員会の内容は、おまえざきケーブルテレビの市民チャンネルのデジタル122チャンネルで放映されます。放送日については、その都度、音声告知放送にてお知らせします。

市民の皆様の声をお寄せください

議会だより作成や編集に役立てるため、議会だよりの感想をお聞かせください。電話・FAX・郵送・Eメールで受付します。

- ◇住所・氏名・電話番号を明記してください。
- ◇お便りの返却はいたしません。

問い合わせ先

御前崎市議会 議会広報特別委員会(議会事務局)

〒437-1692 静岡県御前崎市池新田 5585
 TEL(NTT・CATV) : 0537-85-1115 / FAX : 0537-85-1139
 E-mail : gikai@city.omaezaki.shizuoka.jp



御前崎市マスコットキャラクター
ふうちゃん



御前崎市マスコットキャラクター
なみまる

3月

- 3日 2月議会定例会本会議(質疑・一般質問)
- 4日 議会運営委員会
- 7日 2月議会定例会本会議(一般質問)
- 7日 総務経済委員会
- 9日 文教厚生委員会
- 9日 予算決算審査特別委員会
- 10日 予算決算審査特別委員会
- 14日 廃棄物処理対策調査特別委員会
- 18日 原子力対策特別委員会
- 18日 議会運営委員会
- 24日 2月議会定例会本会議(最終日)
- 24日 議会全員協議会

2月

- 2日 県地方議会議長連絡協議会第2回政策研修会(オンライン参加)
- 2日 東遠学園組合議会定例会
- 8日 中東遠看護専門学校組合議会定例会
- 10日 牧之原市御前崎市広域施設組合議会定例会
- 14日 議会全員協議会
- 14日 予算決算審査特別委員会
- 15日 議会運営委員会
- 16日 御前崎市牧之原市学校組合議会定例会
- 17日 小笠老人ホーム施設組合議会定例会
- 18日 東遠工業用水道企業団議会定例会
- 18日 東遠広域施設組合議会定例会
- 21日 2月議会定例会本会議(初日)
- 28日 大井川広域水道企業団運営協議会

1月

- 11日 静岡県西部地区市議会議長協議会
- 18日 議会広報特別委員会
- 20日 議会全員協議会
- 24日 議会広報特別委員会
- 27日 議会運営委員会

議会のしきり

編集
議会広報特別委員会

委員長 渥美昌裕
副委員長 齋藤佳子

委員 名波和寛
二俣秀明

丸尾 忠
川口純男

鈴木克己